

# 大学 ICT 推進協議会（AXIES）2024 年度年次大会の報告

共通機器部門 情報基盤機器管理班

中川 敦

松岡 大夢

## 1. はじめに

大学 ICT 推進協議会（以下、AXIES）年次大会は、年に 1 度開催され 1,000 人以上が集い ICT を活用した教育と研究の質向上を支援するために、口頭発表・ポスター発表をはじめとする「一般セッション」や AXIES の各部会が中心となって 1 つのテーマに絞った講演を行う「企画セッション」、ICT 関連企業の最新製品の展示や技術セミナーを行う「展示会」などがある。これらのイベントに参加し最新の技術習得を目的に本イベントに参加した。

また、2026 年度は広島で開催されるため、運営する側の行動を見学することも兼ねて参加した。

## 2. 期間・場所

期間：令和 6 年 12 月 10 日～12 月 12 日

場所：奈良県コンベンションセンター

## 3. 参加者等

高等教育・学術研究機関の教職員や企業、一般の参加者。各日の来場者数は、12 月 10 日：1,321 名、12 月 11 日：1,295 名、12 月 12 日：1,081 名。

## 4. 研修内容

各種発表の聴講や企業展示ブース（出展社数：106 団体）の見学・体験を行った。発表件数は 128 件（口頭：107 件／ポスター：21 件）。

また、今回広島大学が展示ブースに出展していたため、来客者の対応を行った。

## 5. まとめと感想

（中川）

今回、広島大学としてブース出展をするため、その手伝いと情報収集を目的に参加した。ブースの手伝いの合間に他の展示ブースや発表会場を見に行き、他大学の動向やシステムの最新情報を収集した。発表内容としては業務の DX や生成 AI に関する発表が多いと感じた。DX については継続するための人材育成が課題と感じた。AI に関しては失敗を恐れず使って慣れることが肝要と感じた。広大からの発表参加もいくつか見られたが、いずれも初めて聞くような内容で「えっ、広大ってこんなことやってたんだ」と自分の情報収集力の無さに愕然とさせられた。私の知らない広島大学がそこにあっ

た。こうやって外に出ることで見えてくる広島大学像というものもあるので、また機会があれば逃さず学外研修に出るように心がけたい。

(松岡)

本イベントには今回初めて参加したが、まず規模の大きさに驚いた。個人的には他大学等の DX 関係の取り組みに関する発表や企画を聴講した。学んだことを業務に取り入れ、業務改善につなげたいと考えている。ブース展示の対応では、今回本学が展示した内容を私自身が理解できていなかったため、あまり対応することができなかったのが本学の取り組みについても理解を深めていきたいと思っている。